

肩や腰の痛み、手足の痺れ等でお悩みの方に
温泉療養宿泊パック

野沢温泉ホテルに宿泊しながら、隣接する野沢医院で、診療・温泉療法・リハビリテーション。温泉療法医による慢性疾患に応じた「温泉入浴法」の処方を受けられます。温泉入浴指導員もおり、安心して温泉療養に専念していただけます。

1日目 ホテル到着
野沢医院で診療
入浴及びリハビリテーションプログラム作成

村内散策(外湯めぐり)
ホテル内温泉入浴
夕食 宿泊

2日目 診療
入浴及びリハビリテーションプログラム実施

ホテルにて休憩
夕食 宿泊

3日目 診療
入浴及びリハビリテーションプログラム実施

村内散策(温泉健康館のざわ)
ホテル内温泉入浴
夕食 宿泊

4日目 診療
入浴及びリハビリテーションプログラム実施
帰路

【持ち物】
動きやすい服装、
運動靴、水着、
保険証

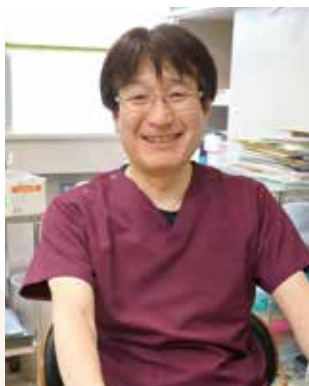
【料金一例(お一人様)】

宿泊代 9,500円×3泊 28,500円(平日)
入湯税 150円×3泊 450円
診療費 健康保険適用
(投薬・注射などにより異なります)

- お一人様より申し込みいただけます
- 2泊または延泊も可能です



野沢温泉で 小トリップ&温泉療養



片桐仁院長との会話も、患者さんの楽しみの一つになっている

「薬師堂さんの隣に野沢医院さんがあるんですね」
お薬師さんの前に建つ石碑によると、650年も昔、この病院の一代目がお薬師様から「お前、医者になれ。この薬で治してやれ」というお告げを受けて開院したそうです。
「温泉療養パックとはどういうものなのですか？」
一言で言うと、『湯治十病院+観光』。肩や腰の痛み・手足のしびれ等

基本的には、まず温泉の正しい入り方など説明してから、温泉で温まっています。それから診察し、いろいろとお話を聞いてその方に合ったプログラムを組みます。例えば、散歩30分、プール30分、リハビリや電気をかけたり、ホテルで読書の時間や休む時間も組み込んだり…型にはまらない治療です。また、村内を散策し、村の人と触れ合ったりすることで、痛かったところが和らぐなどの転地療法効果があります。日常

野沢の湯は、自然湧出のため、温泉の鮮度が高く、良質。湯量が豊富で、源泉温度が高い。単純硫酸泉で温熱効果が高く基礎体温を上げる(笑)。
野沢の湯は、自然湧出のため、温泉の鮮度が高く、良質。湯量が豊富で、源泉温度が高い。単純硫酸泉で温熱効果が高く基礎体温を上げる

で悩みの方を対象とし、隣接する野沢温泉ホテルでゆっくり滞在して、最新の治療とリハビリテーションを受けていただけるもので、入院とは違います。村内の散策やホテルの食事などを楽しむ温泉旅行の横に、病院があるという感覚ですかね。

「温泉入浴と組み合わせるメリットは？」
以前、東京にもオフィスがあり、温泉なしの治療を行っていたのですが、同じ医療行為でも、温泉に入ってからやるのでは治り方が全然違います。
13の外湯でも泉質が全て違い、この病院は隣の野沢温泉ホテルと同じ自家源泉で、昔から村の人たちに「腰やケガに一番効く」と言われていました。

硫黄の香りと風情ある温泉街。かつては湯治場として多くの人が滞在していたという『野沢温泉』。今もなお、その泉質の良さから人気の高い名湯。その村のシンボルともいわれる大湯から少し上がった薬師堂の隣に、源泉を持つ全国でも珍しい病院・野沢医院があります。温泉療法医でもある片桐仁院長は、隣接する『野沢温泉ホテル』と連携して温泉療法を実践。今年の春には、全国放送のテレビにも取り上げられるほど好評と聞き、訪ねてみました。



野沢温泉ホテル人気の露天風呂「瑠璃の湯」。気温や時間により、湯の色が瑠璃色から乳白色に変化する神秘的な湯



すっぴんでこの美しさ！
女将であり、温泉入浴指導員の片桐恵理さん

●野沢温泉ホテル

大正時代に湯治宿として創業した野沢温泉ホテルは、宿所有の源泉を持ち、その鮮度の高い自然源泉は、肌をしっとり優しく包み込んでくれる。内湯・大浴場のほかに、3つの露天風呂があり、多彩な湯処で温泉と四季を満喫できるのが魅力。地元野菜をふんだんに使った旬の料理の味もやさしく、野沢の恵みを堪能できる。飲める源泉がある貴重な宿。



と良いこと尽くめ。この硫黄の香りと成分、そして、豊かな自然と村の人の生活の中にある観光スポットが、病や疲れを癒してくれるのだと思います。
(「人生、これから」ライター 木下明美)

院内にある温泉治療用プールで水中歩行もできる



温泉薬師堂



西に、健命寺、湯沢神社と隣り合う。鬱蒼とした杉木立ちの中に佇むと心が洗われるよう

「片桐万蔵氏之家」
廟誌銘碑

